

2022年度 基本方針・事業計画

65周年記念事業実行委員会

【基本方針】

委員長 内山 祐樹

(ミッション) 「地域と共に歩んだ65年の「感謝」を伝える事業と安心安全な祝賀会を実施する」

一般社団法人柏崎青年会議所(以下、本会議所)は1957年の創立から数え、本年65周年を迎えます。私たちは創立以来、高い理想と熱き情熱をもって様々な活動を展開し、地域の皆様と共に発展を遂げてきました。

本会議所の礎を重ねてこられた柏崎青年会議所シニアクラブ、柏崎JCグランドシニア倶楽部の諸先輩方、県下21の青年会議所の仲間のもと多くのご縁に支えられた結果であり、本会議所節目として、これまでの「感謝」の気持ちをお伝えするために、郷土の魅力を内包し、おもてなし溢れる創立65周年記念祝賀会を開催することで、次代の運動に対しご協力いただく気持ちを醸成します。また、当委員会ではその他例会、記念事業の年間を通じて「感謝」を伝えることをテーマに掲げ事業展開を行っていきます。

一昨年からの新型コロナウイルスにより、人々の生活は大きく変化し外に出ることができず我慢を強いられている状況下でもありました。その経験の中で、「地域への感謝」を込めて明るく豊かな活気溢れたまちを人々が創造するためには地域を知り、学び、触れることが必要だと感じております。また、地域の観光資源を活用、市民と一体になり事業を行うことで「地域の魅力」発信をすることも重要と考えます。

また、長き伝統ある柏崎ぎおん祭りに参画し、65年間に先輩諸兄が積み重ねてこられた歴史や伝統から存在意義並びに姿勢を学び、会員同士の結束がより高まり、明るい豊かな社会の実現に向けて、新しい時代に力強い一歩をあゆめると確信します。

・担当例会(4月)

コロナウイルスにより、人との関わり方、行動に制限が多くあるなかで市民・村民の「ありがとう」などの感謝の気持ちを形にする事業を行います。また地域を支えている市民と一緒に交流の機会を持つことにより夢と希望を溢れるまちを創造できる事業を行います。

・担当例会(7月)

2年ぶりとなるため卒業生へ「感謝」を伝えられる形で執り行います。

・担当事業(9月)

多くの御来賓の方がお越しになることから、コロナウイルス感染症対策も含め安全に来ていただき、楽しみ、そして「柏崎」を感じていただく「大交流会」を行います。